

【4】福石地区を支える団体

◎福石地区10ヶ町研修会

福石小学校の校区内10ヶ町（大宮町1・2・3・4組、東山町1・2・3組、大黒団地、干尽、西大和）で構成されています。

毎年6月に各町持ち回りで開催され、町内代表者及び役員が集まって、それぞれの町が抱える問題点の対策などを協議しており、各町内会の連携と親睦を深めています。



◎民生委員児童委員協議会

福石地区民生委員児童委員協議会は、民生委員児童委員12名、主任児童委員2名で活動しています。友愛訪問、ふれあいネットワーク支援、行政との橋渡し役なども務めています。また、学校行事や教育問題地域会議、南地区公民館生涯学習事業にも参加しています。



◎福石校区老人クラブ

「輪をひろげよう第二の青春」を目標に、生き生きとした高齢期の生活を実現するための各種行事を計画しています。年2回会長・副会長会を開き、活動の内容を発表し、クラブの活性化に努めています。定例会、旅行、カラオケ会、子どもたちとの交流、公園・町内清掃、講演会など多くの行事を通じて、会員が楽しみながら活動しています。



◎福石小学校PTA

福石小PTAでは、楽しく活動できるように会員全員が協力し合っています。その一環として、平成20年度からすべての会員が一つずつ役を受け持つ組織づくりをしており、今後は、その体制をよりよいものにしていきたいと思っています。

また、父親を対象とした「おやじの会」も積極的に活動しており、「のびのび少年デー」や「どんと焼き」などの活動を展開しています。



◎福石中学校PTA

福石中学校PTAは、社会学習の一環として生徒会が中心になって大宮公園夏祭りに参加したり、PTAの親志の会も出店を出して生徒たちの手伝いをしています。地域と学校の連絡役として、保護者が一丸となって活動しています。生徒たちの部活動や勉強をサポートし、地域住民の皆さんと一緒に子育てに取り組んでいます。



◎東山地区まちづくり協議会

東山地区（東山町1・2・3組、大宮町1・2組、東大黒、大黒町2・3組の計8ヶ町）は、佐世保市の斜面市街地の整備構想モデル地区として選定され、平成16年9月に協議会が発足しました。

地域の住民が安心して住めるまちづくりを目指し、防災上、緊急車両の通行、住環境の整備に向かって、ブロックごとの懇談会や、個別ヒアリングを繰り返しています。

平成19年に重点整備地区が決まり、平成20年には計画路線の道路設計に入る予定になっています。

その他にも地域住民交流イベントとして、カローリング大会を平成18・19年と2回開催し、地域の方々に大変好評でした。



【5】福石地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めるという役割を担った組織です。

福石地区福対協は、昭和53年に設立され、構成団体のメンバーを中心に、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、公民館、婦人部、老人クラブ、小・中学校、警察、消防署など、幅広いメンバーで構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者などが、地域で安心して暮らせるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、安否確認や話し相手などのために定期的に訪問しています。

食事サービスボランティア

福石地区では、ひとり暮らしの高齢者などを対象に食事サービスを行っており、市内でも一番多い8つの食事サービスグループが活動しています。

活動回数は年2～7回とグループによってさまざまですが、お彼岸には三色ぼた餅（きなこ、あずき、青のり）をつくるグループもあり、季節や行事に合わせた献立を考え、食事会や配食など楽しんでもらえるよう工夫しています。

食事サービスグループ

- ・西大和町公民館ボランティア部
- ・東山町1組たんぼぼ会
- ・東山町3組婦人部・民生部
- ・大宮町1組食事サービス
- ・大宮町2組食事サービス
- ・大宮町3組トマトの会
- ・大宮町4組公民館民生部
- ・大黒団地自治会



これからは、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、お近くの町内会か民生委員へぜひお知らせ下さい。